

通話に関する設定をする

通話の設定をする

1 待受画面で◎→[電話 メール]→[通話設定]

2 通話時間	前回通話・累積の通話時間の目安を表示します。 ・次の操作で表示されている時間をリセットできます。 [通話時間]／[通話時間(海外)]→◎(リセット)→[はい]→[OK]
着信設定	エニーキーアンサー [◎]/[●]以外にもダイヤルキーを押しても電話に応答するかどうかを設定します。 オーブン通話 着信時に本製品を開くと電話に応答するかどうかを設定します。 オート着信 イヤホン接続中に着信があった場合、自動で応答するかどうかを設定します。オート着信で応答するまでの時間も設定できます。
お留守番サービス再生	お留守番サービスセンターに発信して伝言メッセージを再生します。
着信拒否	着信拒否について設定します。 ・詳しくは、「着信拒否の設定をする」(▶P.34)、「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.85)、「迷惑電話撃退サービスを利用する」(▶P.87)をご参照ください。
通話サービス設定	▶P.34「通話サービスを設定する」
聞こえ調整	相手の声の聞こえを調整します。
通話中LED	通話中の充電／通知ランプの点灯色を設定します。
番号付加設定	フレフィックス自動付加 国際電話番号や市外局番、電話会社の選別番号などを登録します。電話をかけるときに登録した番号を付加して発信できます。 市外局番メモリ よくかける地域の市外局番を設定します。電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。
SMS返信の編集	着信画面で送信するSMSのメッセージを編集します。 ・編集するメッセージを選択→◎→メッセージを編集→◎(確定)→[OK]と操作すると、メッセージを編集できます。
auサポート	My au(auお客さまサポート)のウェブサイトに接続したり、お客さまセンターへ電話によるお問い合わせができます。



通話時間について

- 表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。
- 通話が途切れなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。
- 伝言メモについて**
 - 伝言メモとオート着信の応答時間と同じ時間に設定した場合は、伝言メモが優先されます。
 - 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、100件までです。100件録音されている場合は、再生済みで保護されていない伝言メモが、古いものから順に削除されます。すべて未再生または保護されている場合、伝言メモで応答しません。

伝言メモを再生する

1 待受画面で◎→[電話 メール]→[伝言メモ]

2 伝言メモ	伝言メモリスト 伝言メモリスト画面が表示されます。 ・待受画面で[CLR]を押しても伝言メモリスト画面を表示できます。 伝言メモ応答設定 電話に出ことができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音するかどうかを設定します。 ・待受画面で[CLR]を1秒以上長押ししても設定できます。 応答時間 伝言メモで応答するまでの時間を設定します。 応答メッセージ 伝言メモの応答メッセージを設定します。オリジナルの応答メッセージを作成することもできます。
--------	---

3 [伝言メモリスト]→再生する伝言メモを選択→◎→◎(再生)

- 伝言メモが再生されます。
・◎(停止)で再生中の伝言メモを停止します。



- 伝言メモリスト画面で◎(メニュー)を押して伝言メモの削除や保護／解除を行うことができます。
- 伝言メモのデータは、「データフォルダ」(▶P.53)のファイルマネージャーでは確認できません。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で◎→[電話 メール]→[通話音声メモ]

通話音声メモリスト画面が表示されます。

2 再生する通話音声メモを選択→◎→◎(再生)

通話音声メモが再生されます。

- ・◎(停止)で再生中の通話音声メモを停止します。



- 通話音声メモリスト画面で◎(メニュー)を押して通話音声メモの削除や保護／解除を行なうことができます。
- 通話音声メモのデータは、「データフォルダ」(▶P.53)のファイルマネージャーでは確認できません。

着信拒否の設定をする

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレーターの鳴動は行われません。

1 待受画面で◎→[電話 メール]→[通話設定]→[着信拒否]

2 電話番号指定	指定した電話番号からの着信を拒否します。 ・「リストされた着信を拒否」を選択すると、着信拒否時にメッセージを送信するかどうかなどの設定ができます。 ・[電話番号指定リスト]→[新規登録]と操作すると、着信を拒否する番号を登録できます。 ・◎(メニュー)から登録済みの電話番号を1件削除／選択削除することができます。 ・登録済みの項目を選択→◎(編集)と操作すると、登録した内容を変更することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
海外ローミング全拒否	海外利用中に全着信を拒否します。
着信履歴を保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。

通話サービスを設定する

留守番電話、着信転送などネットワークサービスを設定します。

1 待受画面で◎→[電話 メール]→[通話設定]→[通話サービス設定]

2 発信者番号通知を許可	自分の電話番号を相手の方に通知するかどうかを設定します。
着信転送・お留守番	着信転送サービス、お留守番サービスについて設定します。 ・詳しくは、「着信転送サービスを利用する」(▶P.84)、「お留守番サービスEXを利用する」(▶P.85)をご参照ください。
番号通知リクエストサービス	番号通知リクエストサービスについて設定します。 ・詳しくは「番号通知リクエストサービスを利用する」(▶P.85)をご参照ください。
迷惑電話撃退サービス	迷惑電話撃退サービスについて設定します。 ・詳しくは「迷惑電話撃退サービスを利用する」(▶P.87)をご参照ください。
割込通話	割込通話サービスについて設定します。 ・詳しくは、「割込通話サービスを利用する」(▶P.87)をご参照ください。
ガイドの言語を変更	ガイドの言語を切り替えます。 ・詳しくは、「英語ガイドスへ切り替える」／「日本語ガイドスへ切り替える」(▶P.87)をご参照ください。
オプションサービス申し込み	オプションサービスの申し込みを行います。



- 電話をかけるときは、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知を許可」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- 「発信者番号通知を許可」をOFFに設定しても、緊急通報番号(110, 119, 118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。
- 海外利用中は、電話番号が通知されない場合があります。
- 海外利用中は、「発信者番号通知を許可」の機能はOFFになります。